

議員提出議案

意見書(要旨)

第1回定例会では意見書5件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

公立保育所運営費の都負担金のカット分と同額の財源措置を求める意見書

政府の「三位一体改革」の一環として、公立保育所運営費の国庫補助が廃止され、一般財源化されることになった。これに伴い、従来四分の一負担していた都補助分も廃止になり、地方交付税でまわることになる。町田市は交付税が不交付であり、多額の財政負担が必要となる。

よって町田市議会は、国の公立保育所運営費の一般財源化にあたり、公立保育所事業の維持・拡充をすすめるために、地方交付税の不交付団体については都が従来負担していた額と同額の明確な財源措置を新年度から行うよう、強く求めるものである。 総務大臣、東京都知事あて

「公団住宅を安心して住み続けられる公共住宅として維持するため、独立行政法人都市再生機構法に対する国会の付帯決議の全面実現を要請する意見書」

都市基盤整備公団は、二〇〇四年七月より、独立行政法人都市再生機構に引き継がれる。都市再生機構法成立の際「家賃の設定及び変更が居住者の過大な負担とならないよう」との衆参両院国土交通委員会全会派一致の付帯決議が付された。町田市議会は、居住者の安定した家賃制度を確立するため低所得高齢者への特別措置、増え続ける空き家の解消、建て替え後の戻り入居者への従来の家賃設定の特別制度維持を強く要請する。 内閣総理大臣ほか二件あて

食の安全性に関する意見書

鳥インフルエンザ・BSE等、生産者と消費者双方に食物の安全性への疑問が蔓延しています。よって町田市議会は次の通り要請します。

- 一、効率第一主義の畜産物生産から安全で安心な畜産物生産に転換すること。
二、BSEを克服するために、国内における飼料(肉骨粉や遺伝子組み換え飼料)に依存しない(の自給率を高め、生産者と消費者が連携した安全な酪農)有機畜産を確立すること。そのために、耕種農家と畜産農家との耕畜連携の体制を確立すること。
三、安全安心な食料は「地場で生産、地場で消費」という地産地消を推進させること。 内閣総理大臣ほか三件あて

教育基本法改正について十分な議論を求める意見書

教育基本法は我が国の教育の大本を示す法規として役割を果たしてきた。戦後半世紀を経て、教育環境は激変しその対応に苦慮しているが片手間の対応ではもはや通用しない状況になっている。その根本は教育基本法にある。町田市議会は教育を預かる自治体として、政府に対し、教育基本法の改正について十分な議論を国会に求めるものである。

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・文部科学大臣・総務大臣あて

「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」

一般廃棄物の約六割を占める容器包装のリサイクルを行うため、一九九七年四月に容器包装リサイクル法が施行された。しかし、使い捨て型ワンウェイ容器の大量生産・大量消費の構造は見直されず、排出抑制に結びついていない。さらにはリサイクルコストが地方自治体の財政を圧迫している。容器選択権のある生産者の責任を明確にし、町田市議会は次のことを強く求める。

- 一、容器包装リサイクル法を改正し、収集・分別・保管の費用を製品の価格に含めること。
二、リデュース、リユース、リサイクルの優先順位で推進する、さまざまな手法を盛り込むこと。 内閣総理大臣ほか三件あて

本会議の質疑から

条例・その他

子どもセンターの指定管理者の指定について

議員 指定管理者制度を導入する理由は、子ども生活部長 地方自治法が改正され、新たな施設の委託をする場合、指定管理者制度に移ることが法で定められたので、子どもセンターについては二月定例会で条例等を改正したところです。 議員 指定管理者を選んだ基準は、子ども生活部長 地方自治法に「公の施設の設置の目的を効果的に達成する」ために指定管理者によって管理させ

町田市体育施設条例の一部を改正する等の条例

議員 指定管理者が設けられるようになったが、今後営利法人なども指定する範囲に入ると考えているのか。 企画部長 地方自治法の改正で民間企業も参入できる形になりました。今回の法改正の趣旨に沿って運用していきたいと思っています。

観光事業費

議員 観光ルート美化推進委託料について、観光ルートとはどこを指しているのか。 経済振興部長 具体的には薬師池周辺、トンネルのところが非常に汚くなっており、見苦しい状態です。ここを落書きの除去と清掃を行うイメージアップにつなげていきたいということです。

予算

生活安全対策費 議員 地域防犯パトロール委託料について、事業の内容

請願の審査状況

平成一六年度第一回定例会には八件の請願が提出され、審査を行いました。結果、五件が採択、一件が不採択、二件が継続審査となりました。詳細は次のとおりです。

採択

老人クラブ運営費補助金変更の撤回及び高齢者いこいの宿泊費補助廃止の撤回等に関する請願 意見―願意に沿うよう努力されたい。 「障がい児者福祉に関連する事業の見直し」への再考を求める請願 意見―願意に沿うよう努力されたい。

不採択

「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」提出に関する請願 継続審査 町田市内在住の私立小・中学校生の保護者に対する補助金制度についての請願 定員を大幅に超える学童保育クラブの適正な規模での保育・運営の実現を求める請願

平成一六年度一般会計・各特別会計予算を可決

平成一六年度当初予算は、一般会計一、一三五億二、九六七万三千円、特別会計一、〇二九億五〇二万三千円で、平成一五年度当初予算との比較では、一般会計で二・〇%増、特別会計で三・六%増全体で二・八%増となっています。

平成一五年度三月補正予算を可決

平成一五年度三月補正予算は、一般会計を五億二、八一〇万九千円増額、特別会計を合計七億三、九六五万二千円減額補正しました。

請願の処理経過及び結果報告

平成一五年一二月議会で採択された請願について、市長等から、処理経過及び結果について報告がありました。町田市内南大谷旧日本IBMグランド跡地前道路、町田344号線にガードレール設置を求める請願 請願者側において設置に対する沿道及び関係各町内会・自治会での合意を形成し、設置する安全施設の種類の設置箇所について地元案を作成し